

自分から あいさつ・けじめ・思いやり（令和2年度合言葉）



上河内東小学校だより

6月号

文責 校長 田沼広志

令和2年6月1日



分散登校スタート

臨時休業が5月31日まで延長され、保護者の皆様には、多大なるご負担とご心配をおかけいたしました。改めて御礼申し上げます。

さて、緊急事態宣言が解除され、5月18日から分散登校が開始されました。今までに経験のない試みでしたが、大きな問題もなく実施できました。ありがとうございました。また、本日6月1日より通常登校が始まりますが、今後も、新型コロナウイルスの蔓延状況により急遽対応せざるを得ない場面があるかと思います。子供たちの心に寄り添いながら、落ち着いた学校・学級経営に心がけたいと思います。ご家庭でも、お子さんの様子にご注意いただきたいと思います。今後ともご協力を願います。



【お願い】①必ず朝、体温を測定してください。②各ご家庭でも、帰宅後、うがい・手洗いを習慣化させてください。

【学校での学童保育について】

学童の先生方の負担軽減を目的に、校舎内を使用し、教職員による学童保育が実施されました。普段、いかに学童の先生方にお世話になっているか、改めて考えさせられた方も多いのではないのでしょうか。この場を借りて御礼申し上げます。



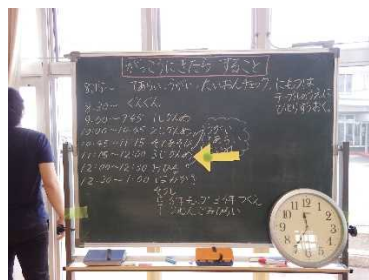
昇降口でのお願い



受付・体温の確認



3密を避けた配置



1日の流れ（時間割）



各学年の学習予定



数々のプリント学習

※宇都宮市では、今後、セキュリティーを確保しながら、オンラインによる学習も進める計画があります。

【学校再開後の衛生管理について】

3密を防ぐことを基本に、密な場面の回数をできるだけ減らしたり、時間を制限したりするなど対応することで、衛生面にも十分配慮してまいりたいと思います。

《児童使用後の消毒》
水道の蛇口、トイレ、出入り口のドアなど、多くの人触れるところを中心に消毒します。



【児童の発熱に備えた保健室前の対応】



【児童が発熱した場合の休憩所（第2保健室）】



《保護者の皆様へ》

学校の臨時休業中においても、子供の感染事例は一定数生じており、その多くは家庭内での感染と言われています。**学校内での感染を防ぐためには、まず何よりも、外からウイルスを持ち込まないことが重要**です。

また、休日において不要不急の外出を控えるとともに、今後多くなってくることが予想される、**友達同士の家庭間の行き来を控えたり、家族ぐるみの交流による接触を控えたり**と、学校を通じた人間関係の中で感染が起これないように、ご配慮をお願いいたします。

【保健室から】保健室の掲示板に、『3つの密』を避けることと、心の回復力『レジリエンス』について掲示されています。

3つの密については皆さんもよくご存じだと思いますので、『レジリエンス』についてご紹介します。

☆レジリエンス：心の回復力のこと、しなやかな強さ

不安になったり、イライラしたり、落ち込んだり、人間ならば誰しもが経験することです。しかし、人間にはそこから回復する力があります。それを『レジリエンス』と言います。

《回復するために必要なこと》

- ①規則正しい生活をする
- ②深呼吸をすること
- ③運動すること
- ④お風呂に入ること

まずは周りの大人が平常心で落ち着いた行動をすることです。それを子供に見せることが、一番の心の回復につながるのではないのでしょうか。ぜひ、実践してみてください。



5月14日（木）本校の薬剤師 齋藤悟先生が本校を訪問し、校内の衛生管理・感染症対策についてご指導をいただきました。今後も、専門家の方々のご意見を伺いながら対応してまいります。